



心臓財団 季報

No.196

● 財団法人日本心臓財団 ●

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル 835 区-A

○ Tel 03-3201-0810 ○ Fax 03-3213-3920 ○ e-mail:info@jhf.or.jp ○ http://www.jhf.or.jp/

September 10, 2009

第3回 日本心臓財団 Cardiac Rhythm Management 短期海外研修助成対象者決定 12名を選考

日本心臓財団では、わが国の循環器領域の臨床研究者が、アジア・欧州の基幹施設にて、電気生理学および関連分野において最先端の循環器臨床治療を経験することを目的とした短期海外研修助成を実施しています。

今回、不整脈および心不全等のデバイス療法に焦点をあてた Cardiac Rhythm Management 分野に従事する35歳から45歳までの研究者を対象に募集しましたところ、39名の応募があり、マレーシア研修 (Institute Jantung Negara) とイタリア研修 (Pisa University/Spedali Civili Hospital) にそれぞれ6名 (五十音順・敬称略) を助成対象者に決定しました。

選考委員 (敬称略)

委員長	下村 克朗	大阪回生病院顧問
委員 (五十音順)	田中 茂夫	狭山中央病院名誉院長
	中田八洲郎	湘南東部総合病院院長
	松浦雄一郎	広島大学名誉教授

助成対象研究者

(五十音順・敬称略)

●マレーシア研修 2009年7月実施

番号	氏名	所属・職名
1	有田 武史 (37歳)	小倉記念病院循環器科医長
2	遠田 賢治 (42歳)	荻窪病院心臓血管センター循環器内科医長
3	古山准二郎 (44歳)	熊本病院心臓血管センター循環器内科医長
4	佐藤 明 (38歳)	さいたま赤十字病院循環器科副部長
5	二藤部丈司 (39歳)	山形大学医学部第一内科助教
6	古川 善郎 (39歳)	大阪府立急性期・総合医療センター心臓内科医長

●イタリア研修 2009年9月実施

番号	氏名	所属・職名
1	江島浩一郎 (36歳)	東京女子医科大学病院循環器内科助教
2	岡嶋 克則 (38歳)	兵庫県立姫路循環器病センター循環器科医長
3	岡村 英夫 (35歳)	国立循環器病センター心臓血管内科
4	林 英守 (35歳)	順天堂大学医学部循環器内科助教
5	三明淳一郎 (41歳)	鳥取大学医学部病態情報内科学助教
6	渡辺 敦之 (38歳)	福山市民病院循環器内科科長

2009年 世界ハートの日 健康ハートで働こう! (Work with Heart!)

多くの人は、起きている間の半分以上の時間を働くことに費やしています。これは、生活習慣を改善して健康的な生活を送るためには、職場の環境がとても重要であることを示しています。

心臓病と脳卒中を予防するためには、健康的な食事、運動、禁煙が大切であることを地球規模で訴えるキャンペーン「世界ハートの日」の今年のテーマは、

「健康ハートで働こう!」です。職場での生活習慣のほんの少しの“チェンジ”が、健康面でも仕事面でも大きな効果をもたらすことを掲げたパンフレットと腹囲測定メジャーを各地で配布する予定です (内容は日本心臓財団ホームページでもご覧いただけます)。

なお、日本心臓財団が中心となって、現在開催される予定のイベントは、次のページの通りです。

世界ハートの日「名古屋の集い」

「心不全のQ & A：あなたの悩みを解決します」

日 時：9月6日(日) 13時～16時

会 場：名古屋大学病院講堂

定 員：300名

参加費：無料

プログラム：

- 司会 伊藤隆之(愛知医科大学)
外山淳治(名古屋ハートセンター)
- 講演1 心不全の原因・診断・薬物治療について
井澤英夫(藤田保健衛生大学文種報徳会病院)
- 講演2 心不全を電気治療(ペースメーカー)で治す
因田恭也(名古屋大学)
- 講演3 心不全を外科手術で治す
碓氷章彦(名古屋大学)

世界ハートの日 with 京都サンガ

日 時：9月26日(土) 15時～18時

会 場：西京極総合運動公園陸上競技場(京都)

キャンペーン内容：

パンフレット・腹囲測定メジャーの無料配布および
Jリーグ・京都サンガ協力によるイベント(予定)

ハートノルディックウォーキング

日 時：9月27日(日) 9時～12時(予定)

会 場：エムウェーブ(長野市)

内 容：ポールを使ったノルディックウォーキング

参加費：無料(レンタルポール代 500円)

世界ハートの日 in 枚方

日 時：9月27日(日) 10時～12時

会 場：枚方駅前(大阪府)

キャンペーン内容：

パンフレット・腹囲測定メジャーの無料配布

日 時：9月27日(日) 12時～16時

会 場：関西医科大学枚方病院13階

プログラム内容：

12時より 健康推進展、栄養相談、健康相談
13時より 市民公開講座「健康ハートで働こう」司会：篠山重威(大寿会病院)
岩坂壽二(関西医科大学第2内科)

開会挨拶

今村洋二(関西医科大学枚方病院)

世界ハートの日とは

篠山重威(大寿会病院)

汗を流して健康ハート

木村 穰

(関西医科大学枚方病院健康科学センター)

宮内拓史

(関西医科大学枚方病院健康科学センター)

メタボが襲う心臓病

岩坂壽二(関西医科大学第2内科)

こんなに怖い「死の四重奏」

浮田 聡(大阪医科大学総合内科)

閉会挨拶

加藤治樹(大寿会病院)

15時30分より 初秋の夕方、淀川の堤のウォーキング

3 回表、最大のピンチを救ったのは、ひとりの観客だった。

日本心臓財団では、AED普及活動の一環としてACジャパンの支援により新聞・雑誌広告、ポスターを本年度(2009年7月～2010年6月)も製作しています。

今回のテーマは実話をもとにしています。2007年春、高校野球の大阪府大会でのこと、2年生のピッチャーが胸に打球を受けて心臓震とうを起こし、心停止してしまいます。

心臓にまったく問題のない高校生でも、あるタイミングで胸に強い衝撃を受けると心臓が心室細動という不整脈を起こすことがあるのです。

このとき、偶然、観客として観戦していた非番の救急救命士がグラウンドに駆けつけます。監督が心臓マッサージを行い、チームメイトや投手の両親が心配して見守る中、学校に設置してあったAEDを使用して救命したのです。

AEDはちょうど前年度の卒業生が寄贈したものであり、観客のひとりに救急救命士がいたことなど、いくつもの偶然が重なっていました。

彼のご両親は、「この奇跡に感謝するとともに、奇跡

ではなく、当たり前のことになりたい」と、おっしゃっています。

AEDは着実に増えています。(平成20年12月現在、約20万7千台)

あなたにも、救える命があります。



3回表、最大のピンチを救ったのは、ひとりの観客だった。

2007年春、高校野球の大阪府大会。それは奇蹟だった。力を振り絞っていた2年生投手の左腕に、打球が直撃したのだ。心停止。そのとき、ひとりの観客が動いた。彼は周囲の人たちと協力し、学校に設置されていたAED(心臓救命装置)を使い、2年生投手の一身をとりもつたのだ。1ヶ月、彼は練習に復帰。翌年、主将として高校最後の夏を迎えた。

あなたにも救える命がある。

AED

日本心臓財団

AC JAPAN

2009年健康ハートの日

今年も8月10日の「健康ハートの日」にちなみ、9日(日)に東京・丸の内、10日に豊橋、名古屋、岐阜にて健康イベントが行われました。

ハートの日・健康フェア～東京・丸の内オアゾ

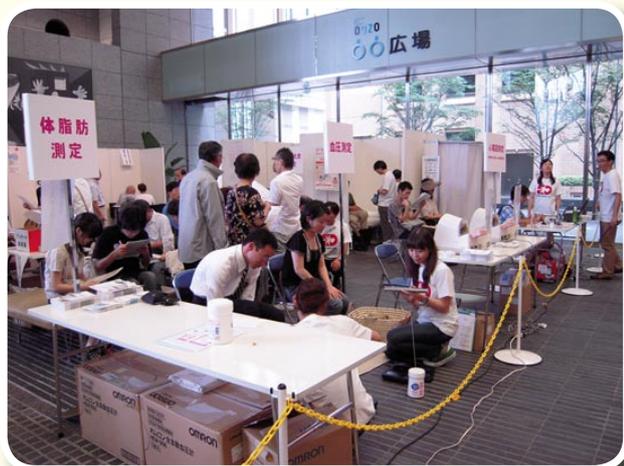
今年も昨年と同じ場所、丸の内オアゾ1階○○広場(おおひろば)にて、無料健康相談、健康測定(動脈硬化度、体組成、血圧、心電図)、AED体験が行われました。250名を超える方々にご来場いただき、多くの方にご満足いただきました。

今年はずくにAEDのコーナーを広く設け、多くの人に体験していただきました。小学生の女の子が訪れ、AEDを自由研究のテーマにしたという話などを聞くと、命を救う器械であるAEDの普及、認知度もかなり上がってきたことを実感します。一方で、アンケート結果をみると、「初めて知った」という人が12%(昨年20%)とかなり少なかった反面、「知っているが、使い方は知らない」という人は47%(昨年55%)と、使い方についてはまだ知らない人が多いようでした。今回のイベントをきっかけに、ひとりでも多くの人に使い方を覚えていただけたら、と思います。

動脈硬化度測定、携帯型心電計測定は、他の場所ではあまり経験できない検査のため、人気が高かったのですが、どうしても多少時間がかかるため、待ち時間が多くなってしまったことが反省点です。

なお、休日にも関わらず今回のイベントにご協力いただきました先生方、オムロン・ヘルスケア株

式会社、カリフォルニアくるみ協会、株式会社協和企画、フクダ電子株式会社の皆さまに感謝申し上げます。



第10回ハートの日 ～豊橋市

豊橋市では、豊橋ハートセンターの協力のもと、10日にホテル日航豊橋 ホリデイホールにて「生活習慣病を予防しよう!」というテーマで第10回ハートの日が開催されました。狭心症、脳梗塞、糖尿病、心臓病予防について市民講演会が開催され、また健康診断、健康相談、食事・栄養相談、AED講習などが行われました。お昼時には恒例の豊橋少年少女合唱団によるハートコンサートも行われ、たくさんの市民の方々が訪れました。



ハートの日 in NAGOYA ～名古屋市

名古屋市では名古屋ハートセンターの協力のもと、10日に名古屋国際会議場センチュリーホールにて市民講演会が開催されました。心房細動、糖尿病に関する講演のほか、「踊りで生活習慣病予防」

と題した日本舞踊西川流三世家元の西川右近先生による講演や、心臓病に関する日野原重明先生の講演もあり、盛りだくさんの内容でした。



ハートの日 in GIFU ～岐阜市

岐阜市では岐阜ハートセンターの協力のもと、10日に県民ふれあい会館サラマンカホールにて講演会等が開催されました。

生活習慣病予防に関する講演会のほか、今村初子氏によるパイプオルガン演奏会、AED講習会、心臓病相談室、食事・栄養相談室が行われ、多数の市民の方々が訪れました。



財団法人日本心臓財団 新役員紹介

平成21年3月開催の評議員会にて理事、監事の選任と、理事会にて評議員、顧問の選任が行われました。5月25日の理事会で新理事の互選により、会長・理事長、副会長、

常任理事が、評議員会で新評議員の互選により会長、副会長がそれぞれ選出されました。

任期は平成21年6月1日より平成23年5月31日。

理事

- 会長・理事長 志立 託爾 三菱UFJ信託銀行株式会社名誉顧問
 副会長・常任理事 矢崎 義雄 独立行政法人国立病院機構理事長
 常任理事 北村 惣一郎 国立循環器病センター名誉総長
 常任理事 中村 芳夫 社団法人日本経済団体連合会事務総長
 常任理事 西川 章 三菱マテリアル株式会社相談役
 常任理事 樋口 公啓 東京海上日動火災保険株式会社相談役
 常任理事 山口 徹 国家公務員共済組合連合会虎の門病院院長
 今村 聡 社団法人日本医師会常任理事
 柴木 憲和 バイエル薬品株式会社会長
 小川 聡 国際医療福祉大学三田病院院長
 北畠 顕 医療法人枚岡病院名誉院長
 児玉 逸雄 名古屋大学環境医学研究所教授
 椎名 武雄 日本アイ・ピー・エム株式会社相談役
 永井 良三 東京大学大学院医学系研究科循環器内科学教授
 松森 昭 京都大学大学院医学研究科循環器内科学准教授
 森 健一 東京理科大学総合科学技術経営研究科教授
 森田 清 第一三共株式会社会長

監事

- 末松 謙一 株式会社三井住友銀行名誉顧問
 細田 嗟一 財団法人日本心臓血圧研究振興会理事長

評議員

- 会長 高木 茂 三菱地所株式会社相談役
 副会長 仲村 英一 財団法人結核予防会理事長
 【経済界等】 岩崎 博充 ファイザー株式会社社長
 荻野 和郎 日本光電工業株式会社会長
 神田 高志 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社医薬事業統括
 木下 恭輔 アコム株式会社会長
 塩野 元三 塩野義製薬株式会社会長
 内藤 晴夫 エーザイ株式会社社長
 永山 治 中外製薬株式会社社長
 長谷川 閑史 武田薬品工業株式会社社長
 葉山 夏樹 田辺三菱製薬株式会社相談役
 福田 孝太郎 フクダ電子株式会社社長
 松尾 憲治 明治安田生命保険相互会社社長
 元村 啓司 トーアエイヨー株式会社社長
 山田 活郎 アステラス製薬株式会社執行役員営業本部長
 横山 進一 住友生命保険相互会社会長

【医学界】

- 有田 眞 大分医科大学名誉教授
 上島 弘嗣 滋賀医科大学生活習慣病予防センター特任教授
 上田 一雄 医療法人杏林会村上記念病院院長
 笠貫 宏 早稲田大学理工学術院教授
 上松 瀨勝男 医療法人社団冠心会大崎病院東京ハートセンター病院院長
 北 徹 神戸市立医療センター中央市民病院長
 児玉 和紀 財団法人放射線影響研究所主席研究員
 小柳 仁 東京女子医科大学名誉教授
 澤井 廣量 社団法人日本循環器管理研究協議会事務局顧問
 白土 邦男 東北大学名誉教授
 高野 照夫 日本医科大学常任理事・名誉教授
 鄭 忠和 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科循環器・呼吸器・代謝内科学教授
 豊嶋 英明 愛知県厚生農業協同組合連合会安城厚生病院健康管理センター所長
 平岡 昌和 厚生労働省労働保険審査会会長
 堀 正二 大阪府立成人病センター総長
 村山 正博 横浜市スポーツ医学センター顧問
 門間 和夫 東京女子医科大学名誉教授
 山口 巖 茨城県総合健診協会会長
 横山 光宏 兵庫県立淡路病院院長

顧問

- 尾前 照雄 国立循環器病センター名誉総長
 唐澤 祥人 社団法人日本医師会会長
 河合 忠一 京都大学名誉教授
 川島 康生 国立循環器病センター名誉総長
 篠山 重威 同志社大学工学部心臓バイオメカニクスセンター教授
 佐波 正一 株式会社東芝特別顧問
 杉本 恒明 公立学校共済組合関東中央病院名誉院長
 外山 淳治 医療法人澄心会名古屋ハートセンター院長
 山口 武典 国立循環器病センター名誉総長
 山田 和生 名古屋大学名誉教授

